

令和5年6月設楽町教育委員会定例会会議録

設楽町教育委員会6月定例会が、次のとおり開催された。

開会日時 令和5年6月13日 午後6時55分

閉会日時 令和5年6月13日 午後8時20分

会 場 設楽町役場議場棟 委員会室

1 出席した教育長及び委員の氏名

教 育 長 大須賀宏明

教育委員 後藤太延 村松純子 伊藤昭広 小野田治幸

2 欠席委員の氏名

3 本会議に出席した者の氏名

4 本会議に出席した事務局職員の氏名

教育課長 遠山雅浩

教育課課長補佐 七原智康

教育課主任主査 伊藤孝美

5 教育長報告

教育長：校長会報告は配布済

6月5日に議会定例会が開会。議員3名から給食費無償化の質問があった。昨年度、臨時交付金で無償化を行った。今年度も様々な意見があったが、少子化・物価上昇のため、1年間は無償化を実施。国も無償化の方向ではあるが、全国一律に給食を提供しているわけではないため、無償化になるかは不透明。町長は近隣の状況等をふまえ、すべて無償化にはせず、一部とする予定。

学校統合について、統合後の校舎の利用は、地域の声を尊重する。

学校訪問については、まだ続くのでご協力をお願いします。

田口高校の魅力化は、県、教育長は、林業体験から進めるのがよいかと考えている。高校の協議会でも話をしていく。

6 3月定例会 会議録承認について 承認された。

7 議事日程

日程第1（議案第4号）：設楽町立学校管理規則の一部を改正する規則について
事務局：資料に沿って説明する。

教育長：規則で定め、設楽町は県民の日学校ホリデー11月24日（金）に実施。

県内市町村は24日（金）実施が多数。一部27日（月）あり。

委員：保護者会社も休みになるのか？

教育長：保護者の勤務先は休暇ではないため、有給休暇を使用する。

委員：ラーケーションについて、子どもの都合の良いときに休めるのか？

教育長：休める。2学期以降で2日間を設定予定。休んだ日は家で勉強、家族で外出、家の手伝いなど、保護者も休み、家族と一緒に過ごす日を作るのが目的。勉強は特に影響はないのではと考えている。やってみないとわからないので、問題点があったら改善というように進めていく。とらない子供もいるのではないかとはいっている。

県はモデル事業を実施。東三河では豊橋市が行う。名古屋市はやらない。

委員：子ども同士で遊ぶ約束をするのはどうか？

教育長：祖父母と一緒に出掛けるのはOKだが、子ども同士で休むのは趣旨と違うのでは。進め方については、次回定例会で示す。

日程第2（議案第5号）：令和5年度設楽町一般会計補正予算（第1号）について

事務局：資料に沿って説明。6月20日最終日に議決予定。

図書館費については、教育総合会議で提案した移動図書館費用が形になったもの。1冊1800円×40冊×7校分で計上。予算通過後に図書の購入を進めていく。予約システムはR4から稼働している。

小学校との仕組みを検討中。

委員：提案したので、協力します。

8 協議・連絡事項

（1）要望書について

資料1 教職員組合から全国学力調査に関する要望。

教育長：4つの要望事項について、教育委員会の配慮を。郡事務協で各町村と協議していきたい。これまでと同様に現場で調査結果の活用してほしい。

委員：調査はどのような結果になるのか。

教育長：調査結果については、自治体ごとの結果・平均等。比較できる形。調査を拒否するところはないが、私立系は実施しないところがあるかも。

委員：結果を活用しないのはもったいない。学力より学校の水準がわかればよいのでは。

教育長：学校がどのように活用しているのかはわからない。体力テストでは外国の人はやり方がわからず、やらない子どももいて、やらない子どものデータも反映されるため、県のデータが低くなる。

(2) 小中学校統合に向けた進捗について

事務局：資料に沿って説明。スケジュール案に沿って進行中。

事務局：ボタン等については試作が完成。バッチは校章。ボタンは中1・2の投票で決定する。スクールバスは購入を進めている。

教育長：補正が必要ではあるが、夏用のズボンとスカートを追加で支給したい。

委員：高校は規定のシャツがある。夏用のシャツは支給しないのか。

教育長：シャツは支給しない。色についてパステルカラーならOKとしたい。

(3) 令和6年度 スクールバス田峯線の運行計画について

委員：田峯地区の保護者から、小松・長江・平山線、田峯小塩線は乗車時間が長くなり、子どもの負担も大きいと、運行計画の再検討の申し入れがあった。

事務局：現在の運行計画では、小塩を経由すると10分程度時間がかかる。田峯と小塩を分けて運行するには、運転手の確保が必要。子どもたちの負担にならないようにできるだけよい返事ができるように検討する。

教育長：大型バスでなければ免許がいらないので、移送サービスのようにシルバーへ依頼するのも方法の一つ。

委員：免許がいらないのであれば、運転手の確保ができるのでは。バスの余剰はあるのか。

事務局：余剰はある。

(4) 調理場のセンター化に向けた進捗について

事務局：資料に沿って説明。

調理員の確保、平等な提供、調理員の仕事環境の向上が目的。できれば1施設にしたいが、いろいろな方向から検討中。

問題点としては、施設の老朽化（空調・照明、害虫の侵入など）、アレルギー対策、男性調理員用の設備がない、増築・改修が難しいなど。

教育長：学校訪問で見たと思うが、津具調理場はまだ使用できるが、更新時期を過ぎている。できたら、新築がよい。田口調理場を新築するなら、田口小学校のロータリーの向こう側のグラウンドあたりがよいのではと考えている。

委員：そこは運動会などの行事に時に、保護者が通るので難しいのでは。

教育長：保育園も含めたセンター化も検討しており、聞き取り調査では、保育園は不自由

していない。また、栄養教諭は保育園の給食は作れない。

委員：宝保育園は新しいのか。

教育長：新しいので、不自由はしていない。津具保育園が現在では一番古い。

事務局：今後は、調査結果のとりまとめが7月末。夏には方針を出す。8月定例会にて報告する。

(5) 設楽町文化財保護審議会・奥三河郷土館の運営について

教育長：現在、審議員3名欠員。津具地区の方を入れたいがなかなかいない。

事務局：資料に沿って説明。来館者数は前年度より減。金曜日が少ない。無料中は2階有料ゾーン入館者が67%。R4の75%よりも減。

教育長：今後は道の駅と一体的に考え、産業課とも検討し、交流人口を増やしていきたい。

委員：展示が変わらないと行かないので、少しずつ変更することも必要。今の展示は専門家には魅力的だが・・・

委員：展示の変更時の情報がわかるようにしてほしい。宣伝も必要。

委員：館内の導線がわかりにくい。

委員：損益が分岐点。民間なら即閉館。のほほんとしていてはダメ。

事務局：損益を考える施設して想定していない。

委員：町指定の文化財を知るには？

事務局：冊子のみ。

委員：HPにはアップしていない。アップして、郷土館の集客につなげるようにしてはどうか。

事務局：検討する。

【今後の行事予定】

学校訪問（教育長、各委員）

7月8日（土）郡地方教育事務協議会（教育長、職務代理）

郡体育大会→ラインで共有（都合がつけば出席）

8月8日（火）定例会（18：30～）終了後、総合教育会議

7月14日（水）三遠南信サミット

委員：事務局と一緒に行ってほしい。

事務局：公用車予約。教育長運転で。